

平成 25 年 9 月 20 日

暑い夏休みでした。お帰りなさい。

学長 木元 幸一

暑い夏でしたが、皆さんお変わりなく元気にキャンパスへ戻られましたでしょうか。

ずっと暑くて閉口していたところで、最後に東京オリンピック開催が決まって、なんとなく良かった夏で終わった感じですか。夏休みとはいえ、本学では 8 月の真っ只中で教員免許状更新講習が、現役の小・中・高等学校教員の方々のために開催されました。普段皆さんが学んでいる教室で、皆さんが今教わっている先生の講義を、皆さんが昔教わった先生の方々が受けていたわけです。また、学生の皆さんの中にも実習に出かけた人達がいると思いますが、多くの先生方も全国に皆さんの実習先見回りに出かけました。さらに、この長期期間を利用して卒業研究や大学院の研究論文に励んだ学生とそれを指導してくれた熱心な先生方、さらに自らの研究に勤しんだ先生方など、単純に夏休みとは言えない様々な授業の長期 off-time がありました。本学は、来年平成 26 年に狭山キャンパスに看護学部と子ども学部（板橋キャンパスの児童学科に加えて）を新規開設する計画があり、そのための申請書作成に徹夜で頑張ってくれた職員と先生方もいました。サークル等の合宿もあったでしょう。授業のない長期休暇が、活動休止で、遊び呆けて大学を忘れてしまったなどという方は、本学にはいなかったと思います。夏休みに当たってここで書かせて頂いた長期の休暇の時こそ課題を解決する貴重な学修チャンスと捉えて過ごした学生諸君もいたはずですが、ただ単に夏休みというのには、もったいない、この時でしかできないことの多い大変貴重な時間であったと思います。

後期は、気候的にも勉強するには大変良い時期です。私の一番好きな言葉は「よく学び、よく遊べ」です。但し、学んだだけ遊び、学んだ以上には遊び過ぎずというのが肝心です。学びを忘れるほどの遊びはいけません。休む暇もない、遊ぶ余裕もない学びは、目標がある人にとって時には止む負えません、できるだけ避けるか最小限にしましょう。なかなかメリハリと気持ちの切り替えが上手くいかないとか意志の弱い人は、遊ぶぞっ！そのために今のうち勉強するぞっ！と、自分に言い聞かせて自分を騙しだましでもして時間を一杯有効に使ってください。後期は、気候も良く、学内外の行事も多く、よく学び、よく遊べる時期です。本学での初めての前期授業と夏休みを経験した 1 年生、また既に何回か繰り返して、その都度このキャンパスに戻られた先輩。何を学ぶか、何をして遊ぶかということは自分で考えてください。もし、考えてみてそれが見つけられなければ先生に聞いてみるのも良いでしょう。

まずは、皆さんお帰りなさい。東京家政大学と東京家政大学短期大学部板橋キャンパスへ。